

[平成20年度参考となる技術]

[技術名] アスパラガスハウス立茎栽培の適品種（～3年目）

[要約] アスパラガスハウス立茎栽培には総収量、可販収量の高い「ウェルカム」、「バイトル」が適する。また、紫アスパラガス「バーガンディ」は収量がやや低いものの、1本重が大きく、品質・食味が優れる。

[キーワード] アスパラガス、ハウス立茎栽培、品種

[担当] 福井農試・園芸・バイテク部・野菜研究グループ

[連絡先] 電話 0776-54-5100、電子メール c-ikari-rj@pref.fukui.lg.jp

---

[背景・ねらい]

野菜の販売価格が低迷する中、アスパラガスは高い収益の見込まれる品目として有望である。露地栽培では、降雨により斑点病や茎枯病などの病害による減収や枯死など問題が大きい。そこで、ハウス立茎栽培での本県における品種の適性を検討する。

[技術の内容・特徴]

1. 「ウェルカム」は他の品種と比較して総収量が高い（表2）。1本重は中程度であるが、胴部の割れやサイズ規格外が少ないことにより、可販収量が高い（表2、3）。
2. 「バイトル」は他の品種と比較して総収量が高い（表2）。他の品種と比較して1本重がやや小さいが、夏季の頭部の開きが少ないことなどにより、可販収量が高い（表2、3）。
3. 「バーガンディ」は他の品種よりもやや総収量が低いが、他の品種と比較して頭部の開きによる可販外品と規格サイズ外が最も少ないため、可販収量は中程度である（表2、3）。可販品のLサイズ率が6品種の中で最も高い（表3）。糖・遊離アミノ酸含有率は6品種の中で最も高く、明らかに食味が優れる（表4）。

[技術の活用面・留意点]

1. 本試験は2年目までの結果である。収穫調査を2日に1回で行っているため、頭部の開きなどは実際より高い値となっている。
2. 「バーガンディ」は他の品種と比較して病害にやや弱く、ナメクジによる食害が多い。

[具体的データ]

表 1 耕種概要

は種:平成17年5月26日	定植:平成17年11月15日
栽植様式: 畝幅125cm×株間30cm(間口6mのパイプハウスに2畝 1111株/10a)	
施肥:5月にN28kg/10a(エコロング424-180) 9月にN14kg/10a(エコロング424-100)	
立茎時期:4~6月 立茎本数:4~6本/株	

表 2 品種別収量

品種	H18				H19				累計 可販 <sup>1)</sup> 収量 (kg/a)
	総収量 (kg/a)	可販 <sup>1)</sup> 収量 (kg/a)	可販率 (W/W・%)	1本重 (g)	総収量 (kg/a)	可販 <sup>1)</sup> 収量 (kg/a)	可販率 (W/W・%)	1本重 (g)	
ウエルカム	96.7	34.6	35.6	13.5 a <sup>2)</sup>	216.0	86.6	40.1	17.9 ab <sup>2)</sup>	121.2
バイトル	96.5	34.0	35.2	12.2 a	206.4	87.1	42.2	16.5 a	121.1
スーパーウエルカム	86.3	25.6	30.6	14.9 a	181.6	68.4	37.7	17.8 a	94.0
グリーンタワー	82.8	24.3	29.3	11.8 a	188.8	66.6	35.3	17.2 a	90.8
ガインリム	56.1	4.8	8.5	11.8 a	148.9	23.7	15.9	17.1 a	28.5
バーガンディ	73.4	30.3	41.3	16.1 a	132.4	62.2	47.0	22.5 b	92.5

H18/7/24~10/27収穫、H19/4/11~10/22収穫

1)1本重が4g以上で頭部の開きなど障害がないものを可販とした。

2)同一アルファベットを付した平均値間は有意差が無いことを示す(P<0.05、Tukey HSD)。

表 3 若茎品質(H18)

品種	可販品の規格 <sup>1)</sup> 別割合(N/N・%)					可販外品の原因の内訳 <sup>2)</sup> (N/N・%)				
	2L	L	M	S	2S	曲がり	頭部 開き	割れ	規格 サイズ外	その他
ウエルカム	1.2	17.1	22.7	39.1	19.9	26.2	88.5	8.2	16.4	3.3
バイトル	0.3	10.2	27.3	36.0	26.2	32.2	79.7	8.5	20.3	10.2
スーパーウエルカム	2.2	19.6	29.0	27.2	21.9	38.9	83.3	16.7	24.1	1.9
グリーンタワー	0.0	6.5	31.9	30.4	31.2	21.1	87.3	12.7	22.5	8.5
ガインリム	0.0	3.9	31.4	39.2	25.5	24.4	97.8	13.3	15.6	13.3
バーガンディ	1.3	27.3	33.6	25.2	12.6	47.4	71.1	15.8	13.2	21.1

1)2L:1本重が33g以上、L:20~33g、M:13~20g、S:8~13g、2S:4~8g

2)H18/8/4から1週間おき、計5日分を調査。1本当たり複数の要素を兼ねる場合があるので合計は100%とはならない。

表 4 糖・遊離アミノ酸含有率(H18)

品種	糖含有率 (g/100gF.W.)			遊離アミノ酸 含有率 (mg/100gF.W.)
	Fru	Glc	合計	総量 <sup>1)</sup>
ウエルカム	0.990	0.905	1.895	260.0
バイトル	1.034	0.964	1.998	290.9
スーパーウエルカム	0.996	0.942	1.938	264.5
グリーンタワー	1.121	0.994	2.115	227.7
ガインリム <sup>2)</sup>	1.164	1.090	2.254	264.1
バーガンディ	1.203	1.175	2.379	321.8

1)遊離アミノ酸20種の合計 2)収量不足の為、やや頭部が開いたものやSサイズのを多く含む。

[その他]

研究課題名: 新規園芸産地形成事業

研究期間: 2005~2007年度

研究担当者: 五十里千尋、佐藤信仁、村田英一郎